

## 医仁会武田総合病院職員の

### 新型コロナウイルス感染者の発生について(第3報)

令和2年8月13日  
医仁会武田総合病院  
院長 三森 経世

8月11日(火)夕刻に当院職員(20代病棟勤務女性看護師)がコロナウィルスに感染していることが判明したことに伴い、濃厚接触者職員9名(現在、自宅待機中)を含む24名の職員、及び当該病棟の入院患者26名の計50名について、PCR検査を実施した結果、8月13日(水)、当該病棟入院患者様2名及び当該病棟職員(看護補助者)1名の計3名が陽性結果となりました。

現在、改めてその3名の濃厚接触者の対象者をリストアップするとともに、陽性が判明した入院患者様2名及びその濃厚接触となる同室の患者様については、隔離可能な他病棟への転棟をしていただきました。これらの患者様はいずれも病態は安定しています。

また、当該病棟については、引き続き新規入棟の受入中止、及び病院全体のリハビリテーションの中止を継続しています。

診療面でご不便をおかけすることになりますが、ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。当院は引き続き感染拡大防止に全力で努めてまいります。